

妊婦健診公費負担14回、4月スタート！

日本共産党

こんにちは 市会議員
南畑さち代です

2009・4・12
連絡先
453-7758

昨年6月議会で妊婦健診の公費負担の拡充について質問していました。今年4月から、今までの2回から14回にと大幅に増額されることになりました。

私は昨年、出産を間近に 婦健診の公費負担回数を増やした方々から「妊婦健診 やすきだ。助産所も対象の公費負担が少なすぎる。 とすべき」と質問しました。他市ではもっと負担している。市は「国の通知の考え方に沿って公費負担の回数及び要望を聞かせていただき、内容の充実の早期実現に向けて取り組む」「助産所での健診は公費負担の回数を増やす取り組みの中で検討を要望しており、中核市でも対象としている市がある。09年度4月から、公費負担14回とし、助産所での健診も医療行為が含まれない厚労省も公費負担の対象に含めるよう07年6月26日付の通知で促しています。そこで昨年の6月議会で「妊



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

度まで10年度までとされています。市長はこのことに対して施政方針の中で「11年度以降も補助を存続するよう要望していく」と述べています。私

も引き続き、この制度が後退しないよう、取り組んでいきたいと決意しています。

六十谷駅にエレベーターが設置



今年3月末、エレベーター等が完成し、供用開始となっています。08年度はエレベーター2基、誘導ブロック、てすり、案内設備で、09年度は多目的トイレ、スロープなどとなっています。やと地域の皆さんの願いが実現されはじめて、うれしく思います。引き続き引き続き利用しやすい駅になるよう地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思えます。

支所・連絡所で住民票などの窓口業務がなくなる？

今年度の当初予算でサービスセンター建設事業費1億2927万円が計上されました。これは今までの支所・連絡所での住民票などの発行の窓口業務を廃止し、かわりにサービスセンターを設置し、そこで窓口業務を行うというものです。今年度の当初予算でサービスセンター建設事業費1億2927万円が計上されました。これは今までの支所・連絡所での住民票などの発行の窓口業務を廃止し、かわりにサービスセンターを設置し、そこで窓口業務を行うというものです。

こんにちは！ 奥村のり子です

この3年間の介護保険事業で高齢者から取りすぎた介護保険料が積み立てられているが、県内市町村の基金の状況と今回の保険料改定で基金を取崩し、軽減にあてられるのか、また市町村が導入できる保険料軽減制度を県として考えるべきでは



和歌山県議員
奥村 のり子

と質問。福祉保険部長は「県内の基金約28億円の内88%を軽減のために繰り入れる」と答えました。県民の声で今回見送られた、ひとり親家族などへの医療費一部自己負担の導入を撤回し、無料化制度の継続を求めました。議員となって任期の折り返し地点にいます。改めて皆様の声を議会に反映させる事に力いっぱい取り組んでいく決意です。皆様のご協力をよろしくお願ひします。

人件費の削減のためと言って

「来年度10年は現在5つあるサービスセンターにサービスセンターを設置する。11年には南保健センターと直川複合施設にサービスセンターを設置する。日曜日も業務をする」等と述べています。人件費の削減のためと言って

